

# 監査報告書

平成30年 5月11日

公益財団法人 高橋記念美術文化振興財団  
理事長 大山輝美 殿

監事 大谷哲也 

監事 牧野日彦 

私たち監事は、当法人の平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度に関する理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について以下のとおり報告します。

## 1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事、使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事、使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討しました。

さらに、計算関係書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びこれらの附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算関係書類の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益（正味財産増減）の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上